

「ESET Endpoint Security ユーザーズマニュアル」 正誤表

以下の通り訂正いたします。

正誤箇所	対応	誤	正
P15	修正	アクティベーションには次の3つの方法がありますが、日本では製品認証キーまたはオフラインライセンスを使用してアクティベーションします。	アクティベーションには次の3つの方法があります。
P15	修正	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品認証キーを使用してアクティベーション：事前に入手した製品認証キーを入力する。</li> <li>・ESETビジネスアカウント：日本では使用しません。</li> <li>・オフラインライセンス：ユーザーズサイトからダウンロードします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品認証キーを使用してアクティベーション：事前に入手した製品認証キーを入力する。</li> <li>・ESET Business Account：ESET Business Account(EBA)を入力します。</li> <li>・オフラインライセンス：ESET Business Account(EBA)からダウンロードします。</li> </ul>
P21	追記	ESET社のアップデートサーバーに最新バージョンへのアップデートファイルが使用可能になった場合に、ESET Endpoint Securityはインターネットからそのファイルをダウンロードして、プログラムのバージョンアップを実行します。詳細な手順については、「4.6.6 アップデート」の「プログラムコンポーネントのアップデート」を参照してください。	ESET Endpoint Security V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P32	追記	検出エンジンのアップデートとプログラムコンポーネントのアップデートは、悪意のあるコードからコンピューターを保護するための重要な作業です。	ESET Endpoint Security V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P44	追記	検出エンジンとプログラムコンポーネントのアップデートは、悪意のあるコードからコンピューターを保護するための重要な機能です。	ESET Endpoint Security V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P65	追記	検出エンジンおよびプログラムコンポーネントをアップデートします。	ESET Endpoint Security V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P114	追記	「ロールバック」画面では、検出エンジンおよびプログラムコンポーネントのアップデートを休止する期間を選択します。	ESET Endpoint Security V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P117	追記	プログラムコンポーネントのアップデートでは、ESET社のアップデートサーバーに最新バージョンへのアップデートファイルが使用可能になったときの動作をあらかじめ設定できます。	ESET Endpoint Security V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P120	追記	「プログラムコンポーネントのアップデート」項目	ESET Endpoint Security V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P125	追記	「アップデートミラー」の「プログラムコンポーネントのアップデート」セクションでは、プログラムコンポーネント(PCU)の制御に関する設定ができます。	ESET Endpoint Security V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P183	誤植修正	有効にすると、指定した日数より古いログファイルが自動的に削除されます。既定値は「90」日、制限値は「1」～「100」日です。	有効にすると、指定した日数より古いログファイルが自動的に削除されます。既定値は「90」日、制限値は「1」～「10000」日です。